



---

**米国子会社合併に関する解説資料**

**2005年3月30日**

For-side.com

**For-side.com Co.,Ltd.**

Copyright (C) 2005 For-side.com All Rights Reserved

For-side.com

# 本資料にて米国子会社の合併に関する解説と 財務戦略についてご説明させていただきます。

- 掲載情報について -

本資料に記載されている内容には、将来の見通し、当社による見解が含まれていますが、内部的・外部的リスクによって実際の予想と大きく異なることがあることをご了承ください。尚、当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などの不確実性が含まれていることをご留意ください。

# 合併の目的

アメリカエリアを統括する子会社を事業会社化し、  
基盤体制の更なる強化と企業価値の最大化を図る。

## 米国子会社の合併

アメリカエリア

ナスダック上場へ

合併

For-side.com.U.S.A.

For-sidePlus.U.S.A.

Zingy

Vindigo

## 米国子会社の合併

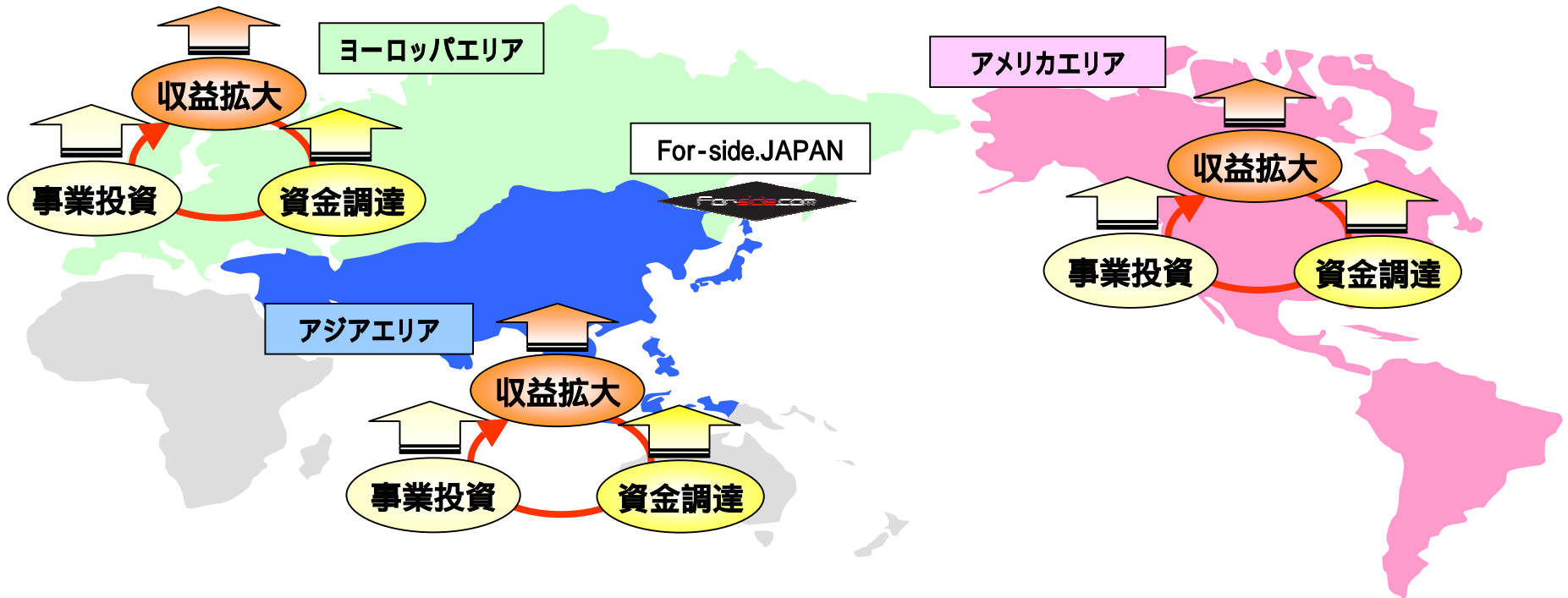
米国エリアの体制強化  
持株会社For-sidePlus.U.S.A.と、  
事業会社For-side.com.U.S.A.を  
合併し、その他子会社も合併して  
いくことで磐石な基盤体制を築く

企業価値の最大化  
持株会社から事業会社とすること  
で、事業内容を明確にし高い評価  
を得る

今このタイミングで米国子会社の合併を行い、  
遅くとも今期中のナスダック上場を目指す。

# 子会社上場によるメリット

上場した各エリアの子会社は、子会社自身で事業を拡大。  
あらゆる外部環境に備えた資金調達の体制を構築する。



各エリアにて事業をすることでグループの業績を伸ばし、  
海外へ投資した資金を早期に回収し更なる成長を目指す。

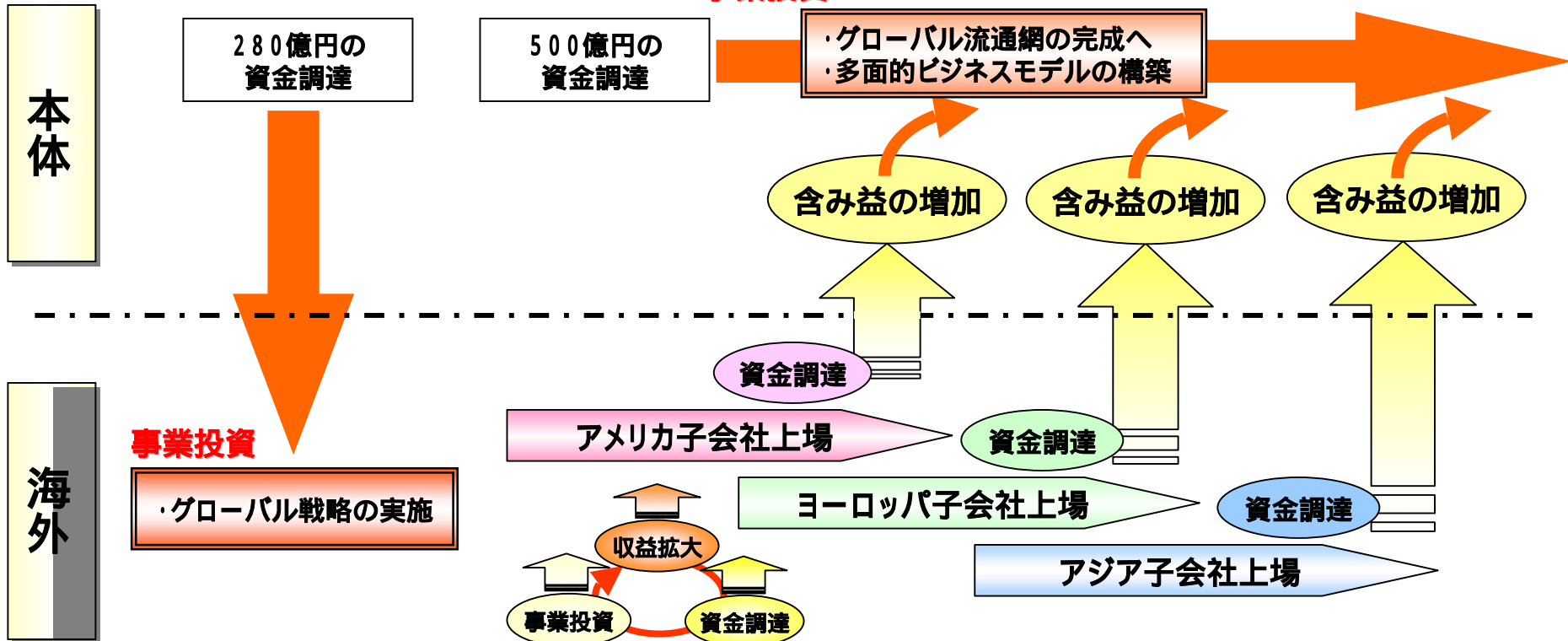
# 財務戦略 ~ 事業の成長と将来価値の最大化 ~

2004年

2005年

2006年

2007年



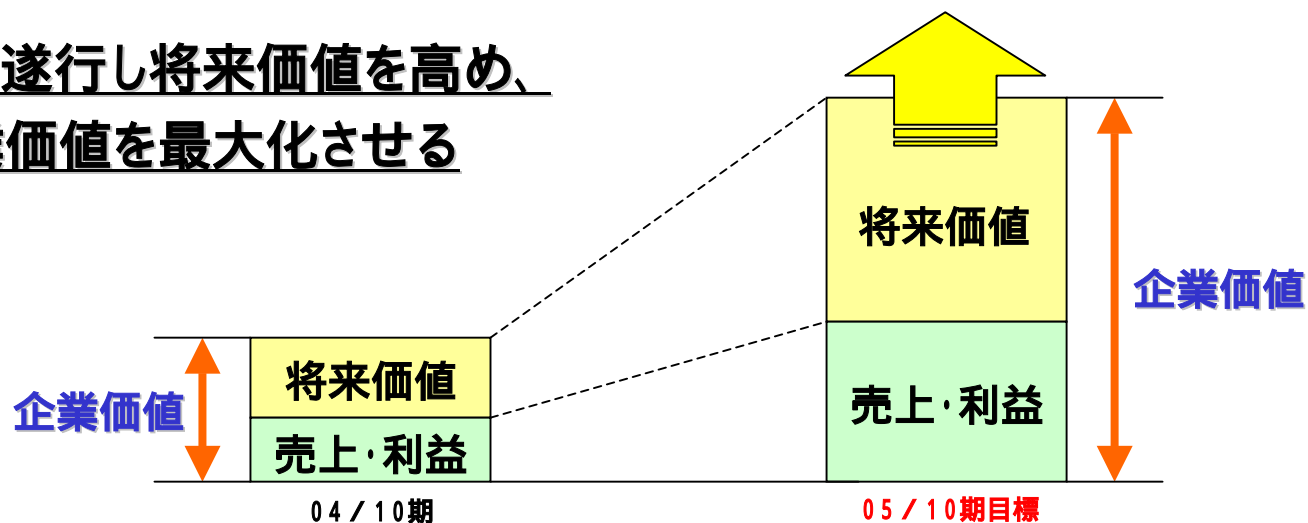
各エリアがそれぞれで資金を調達し事業へ投資

今後は本体の資金を温存し、各エリアが独自で資金調達を行うことで迅速な投資・事業拡大を図る。

- 2005年テーマ -

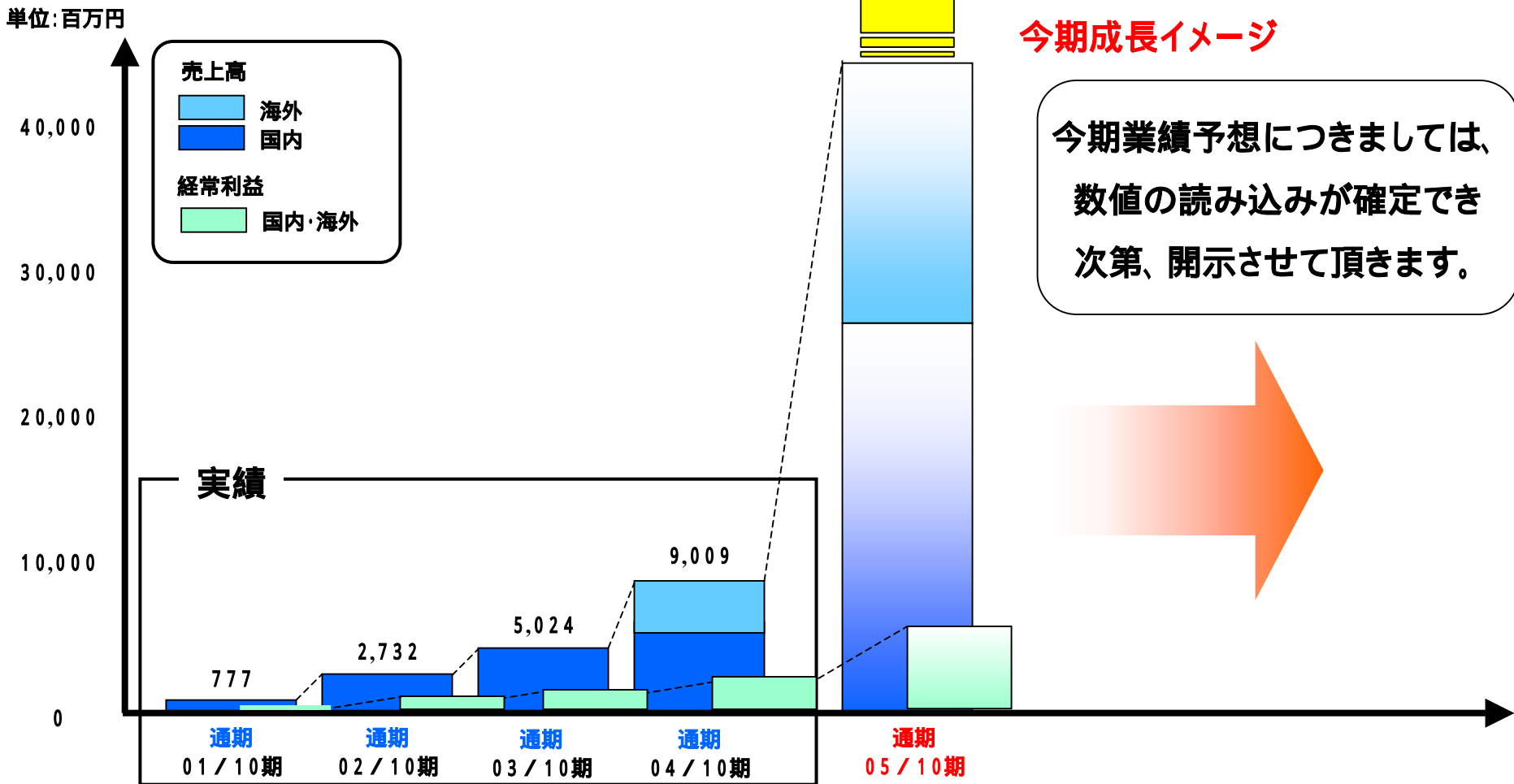
- デジタルコンテンツのグローバル流通網を完成
- 北米・南米エリアの米国子会社を株式公開する
- 将来価値を高める新たなビジネスモデルを構築

テーマを遂行し将来価値を高め、  
企業価値を最大化させる



3つのテーマを遂行し、将来価値の最大化に向けて  
的確に投資を行い利益の増大を図る。

# 今期の成長イメージ



今期の売上高と経常利益を過去最大の成長率とする。

おわりに



For-side.com

*For - side*グループは、今後も高い成長率を実現させ、  
デジタルコンテンツの総合流通業の世界トップ企業を目指します。